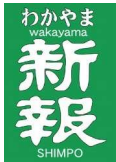


## 【クラブ活動報告】

## JR和歌山駅前の花壇の植え替え

和歌山市内9ロータリークラブ



【和歌山新報 11月15日[社会]】から

和歌山市内の9ロータリークラブは13日、NPO法人花いっぱい推進協議会(森川勝代表)が行うJR和歌山駅前の花壇の植え替え作業に参加。時折雨が降る中、26人が色とりどりの花の苗を植えた。

この活動は同市を訪れる人を花いっばいで迎えようと、2004年から毎年行っている。

尾花正啓市長も駆け付け、「花で街がきれいになっているのは皆さんのおかげ。これからもよろしくお願いします」とあいさつ。

和歌山中ロータリークラブの宮本 嘉久会長は「和歌山の玄関口となる駅前をきれいにすることで、街が活性化してくれたらうれしい」また、NPO法人花いっぱい推進協議会の森川代表は参加者に「悪天候ですが楽しく植えていきましょう」と呼び掛け、担当者が花の植え方を説明した後、作業を開始。シクラメン、ビオラ、パンジーなど6種類の苗1150株を植えた。



[https://www.wakayamashimpo.co.jp/2022/11/20221115\\_112955.html](https://www.wakayamashimpo.co.jp/2022/11/20221115_112955.html)



昨年度（2021年11月）の集合写真